



低木が多く見られるが小高木もある。



一花序に付く花数はクロバイより少ない。



葉形はクロバイに似るがこちらは薄い。

## 区別のポイント

葉は互生し広披針形で、先端は尾状に長く尖る。縁は鈍鋸歯がある。

**形態** 常緑小高木。高さ 5 ～ 10m。

**分布** 本州（近畿以西）・四国・九州（屋久島まで）

**名前の由来** 木灰を媒染剤にしたことによる。

**葉** 〈全体〉狭卵形～広披針形で長さ 3 ～ 8 cm、幅 1 ～ 2.5 cm。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉約 1 cm。

〈基部〉円形から広くさび形。

〈葉先〉尾状に長く尖る。

〈縁〉鈍頭の浅い鋸歯。

**備考** 果実はヤクザルが食べる。高密度地域では、ハイノキも採餌する。

**出典** 14、19